

指定年月日・番号	10.2.2 日 第 9 号
告示年月日・番号	10.2.17 日 第 225 号

承諾書

次の図面記載のとおり道路の位置の指定・変更(廃止)を承諾します。

平成10年1月20日

(申請者) XXXXXXXXXX 様

道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員 4.25 m 延長 16.0 m	道路の面積	68.0 m ²
-----------------	------------------------	-------	---------------------

工事着手予定年月日	年 月 日	工事完了予定年月日	年 月 日
-----------	-------	-----------	-------

道路管理者の住所及び氏名 XXXXXXXXXX

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	現住所	氏名	印
--------------	----	-------	-----	----	---

土地	新平宮家町97番2	宅地	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX
	〃 97番13	宅地			
	〃 97番13	宅地			
	〃 97番13	宅地			
	〃 97番201	住宅			
	〃 97番203	共同住宅			
	〃 97番204	作業所			
	〃 97番205	住宅			
	〃 97番206	住宅			
	〃 97番207	住宅			

特記事項 XXXXXXXXXX

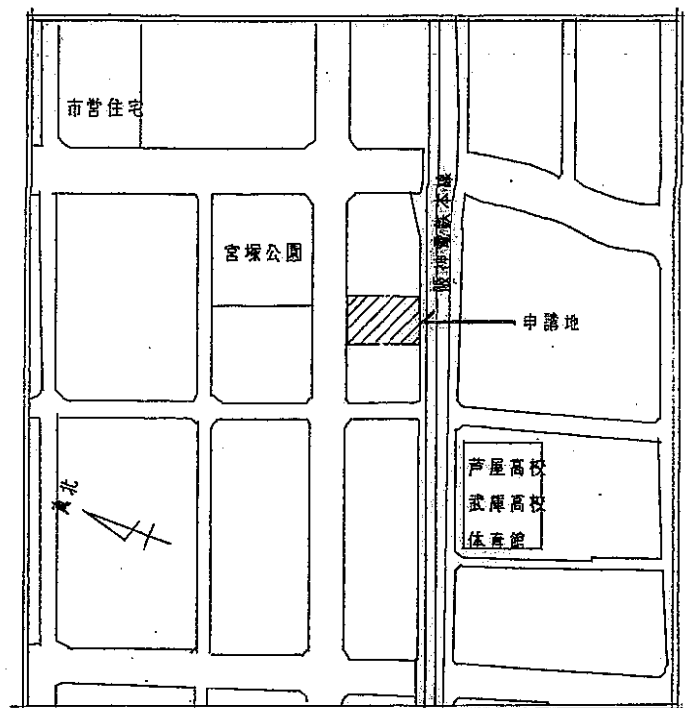
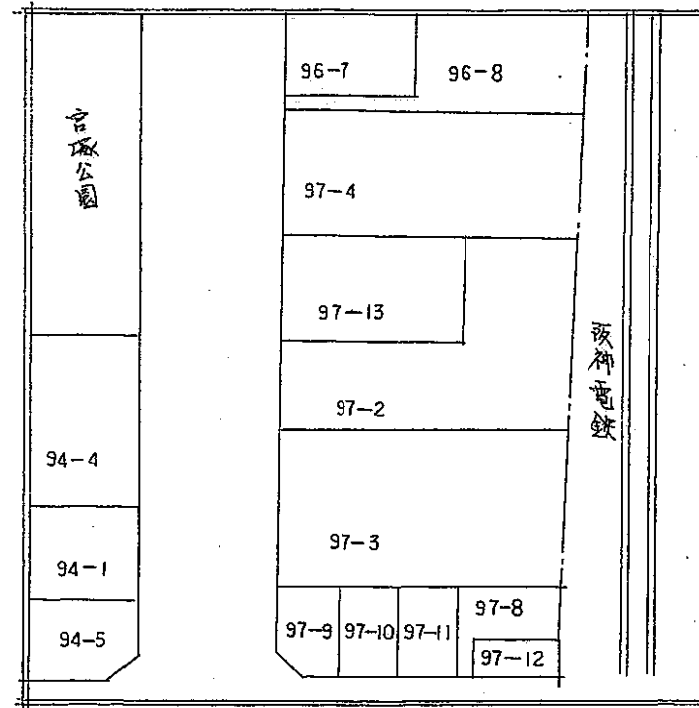
図面作成者の住所及び氏名	住所	XXXXXXXXXX
	氏名	XXXXXXXXXX

凡例

方位	取存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市町村界
申請する道路の位置(朱書)	今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)
標識の位置	地番界	予定建築物 (同上)
下水・側溝等	敷地界	

[注意]

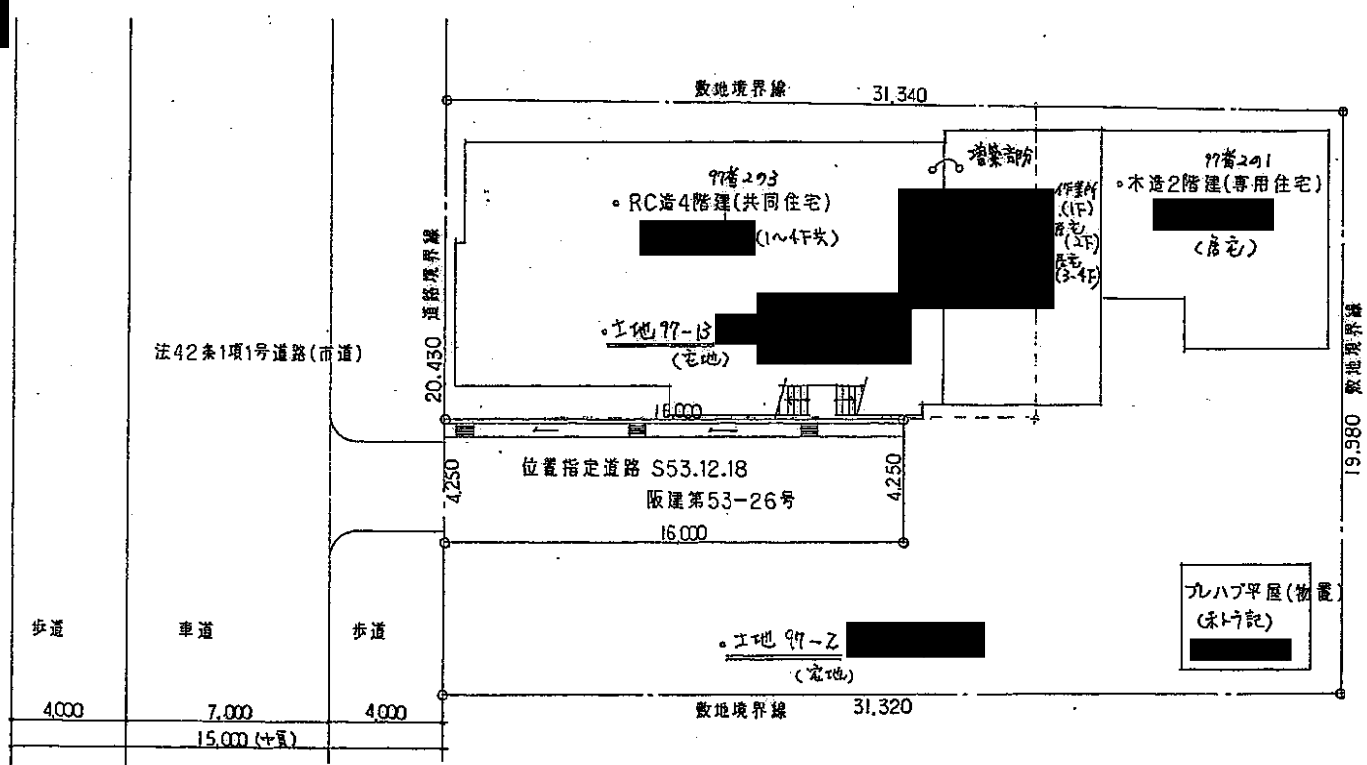
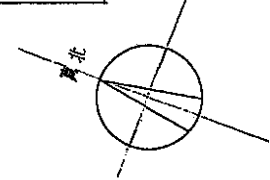
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入のこと。
- 付近見取図、道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
- 延長は幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時)に提出すること。



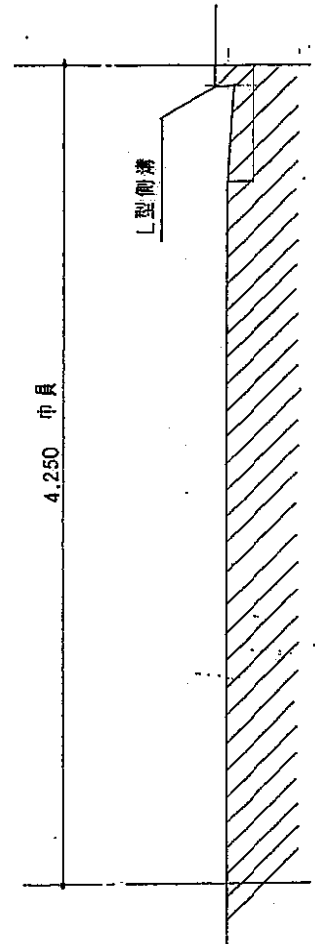
平成10年1月14日 地方法局 東神戸出張所

字限図 1/600

付近見取図 1/2500



道路図(道路位置図) 1/200



道路断面図 1/30